



9月 下牧こども園だより

社会福祉法人博愛福祉会 下牧こども園

☎ : 46-9381 Fax : 46-9382

発行 令和6年9月1日

「ぼくのおじさん、わたしのおじさん、また来てね。」

ぞう組さん（年長12人）の箱イス作りボランティアの皆さん



7月になって、ぞう組さん12人は、担任中村と副園長野村の指導のもと、杉の木の箱イス作りを始めています。この活動にはさらに頼もしい応援団がいます。それが、ボランティア募集に手を挙げていただける地域の木育ボランティアの皆さんたちです。長年にわたって継続して来ていただける方だけでなく、今年新たにきていただけた方と合わせて9人の心強い助っ人ボランティアを迎えることができました。どの作業も、園児には初体験の手ごたえやおもしろさもありますが、それ以上におじさんたちとのふれあいや会話がうれしいようです。「がんばれ、がんばれ。」「そう、その調子!」「オッケー!」などボランティアの方からの励ましや賞賛に園児たちはエネルギーをいただいています。ボランティアの方からも、「忙しくても園児たちに会うと楽しいし元気になれる。」と言っていて、本当にありがたいです。次の9月もお待ちしております。



「更生保護女性の会」読み聞かせ



今回（8月23日）は「ぞう組（5・6歳児）」でした。本の内容にからめて「台風って知っていますか?」とか「みんなのポケットには何が入ってますか。」と問われる度に、子どもたちは元気に答えながら、読み聞かせが進んでいきました。右の写真のように、読み聞かせが終わってから、

もっと聞きたい、もっと話をしてみたいと自分から寄っていく姿には、子どもらしい興味関心の旺盛さを感じることができました。だから、いつも楽しみなんだよね。



下牧夏の夜に、子どもたちの笑顔花火が打ちあがった！！

「ふれあい夏祭り（7月27日）」今年も無事？開催

準備万端、さあこれからという時でした。ゴロゴロという音と共に雨脚が園庭を打ちつけはじめました。子どもたちは遊戯室に、男親は夜店の準備を体育館に大移動でした。大変な対応と移動であったものの、保護者会役員の方の判断と行動力はもちろんのこと、全ての保護者皆様の積極的なご協力と温かい対応のおかげで「今年も無事、子どもたちの笑顔花火」を見ることができました。



急遽、外から室内に変更したオープニング「山本さん・平林さんの演奏」は、子どもたちの心を驚づかみ。着物と甚平が入り乱れて歌って踊ってパワー全開、溢れんばかりの笑顔と華やかさが広がって、その後の祭りの大成功を予感させてくれるものになりました。（上の写真）



〈お知らせ〉 9月の未就園の会（たんぽぽクラブ）について

◇入園前のお子さんとその家族の参加をまっています。お気軽にどうぞ。◇

☆9月5日（木）

「敬老の日プレゼントをつくろう」

お孫さんからの贈り物は、じーじとばーばには、何よりの明日へのエネルギー。「またあそんでね。」

☆9月19日（木）

「木育アートをつくろう」

小枝や葉っぱ、どんぐりやまつぼっくり。キラキラ素材と出会う子どもは、どんな顔して何を始めるのかな？